

株式会社プロトコーポレーション(4298:JP) <補足説明資料>

2015年7月31日



連結主要データ					
		20.0			
発行済株式総数(百万株)		20.9			
時価総額(億円)	※2015年6月末	413.3			
1株当たり年間配当(円)	※2016年3月期予想	38.0			
1株当たり当期純利益(円)	※2016年3月期予想	170.11			
1株当たり純資産(円)	※2015年3月期実績	1,361.64			
ROE(%)当期純利益ベース	※2015年3月期実績	8.8			
ROA(%)経常利益ベース	※2015年3月期実績	10.6			
自己資本比率(%)	※2015年3月期実績	66.3			
潜在株式数		-			
外国法人等の株式保有比率(28.3				

大株主(上位10名)				
	(千株)			
1) 株式会社夢現	6,807 (32.50%)			
2) JPMCC Client Safekeeping Account	1,323 (6.31%)			
3) 横山博一	840 (4.01%)			
4) 株式会社プロトコーポレーション	617 (2.94%)			
5) JP Morgan Chase Bank 385632	568 (2.71%)			
6) BBH for Fidelity Low-Priced Stock Fund(Principal All Sector Subportfolio)	485 (2.31%)			
7) Clearstream Banking SA	453 (2.16%)			
8) 横山順弘	400 (1.91%)			
9) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	383 (1.83%)			
10)BNYM Treaty Dtt 15	372 (1.77%)			

(2015年6月30日現在)



1977年創刊

社名

創業

設立

資本金

発行済株式総数

本社

支社

事業年度末 社員数

上場取引所

株式会社プロトコーポレーション

1977年10月1日

1979年6月1日

1,824,620,000円 (2015年6月30日現在)

20,940,000株 (2015年6月30日現在)

〒460-0006 名古屋市中区葵一丁目23番14号

〒113-0033 東京都文京区本郷二丁目22番2号

札幌、仙台、高崎、長野、浜松、名古屋、金沢、大阪、広島、松山、福岡、熊本

(全国57拠点)

3月31日

連結:1,514名(2015年6月30日現在) 単体: 676名(2015年6月30日現在)

東京証券取引所JASDAQスタンダード (2001年9月12日 上場)

1.株式会社プロトリオス 2.株式会社プロトデータセンター

3.株式会社プロトメディカルケア

4.株式会社バイクブロス 5.株式会社カークレド

6.株式会社キングスオート

7.株式会社オートウェイ

8.株式会社アイソリューションズ

9.株式会社タイヤワールド館ベスト

10.PROTO MALAYSIA Sdn. Bhd.

11.台湾寶路多股份有限公司

※清算手続き中 12.SMT Media Pte. Ltd.

13.PT. PROTO INDONESIA ※清算手続き中

(2015年7月31日現在)

【2007年 4月設立】

【2010年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

【2012年 2月設立】

【2012年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

【2011年12月設立】

【2011年 9月子会社化】 (議決権所有割合:間接 100%)

【2012年12月設立】

月刊中古車通信

【2002年10月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

(議決権所有割合:直接100%)

【2009年10月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

(議決権所有割合:直接 100%)

【2013年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

【2014年10月子会社化】 (議決権所有割合:間接 100%)

【2015年 4月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

【2011年 9月子会社化】 (議決権所有割合:直接 100%)

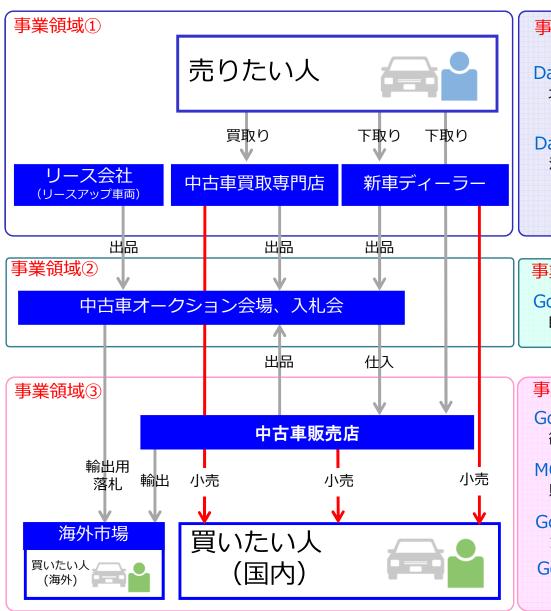
(議決権所有割合:直接100%)

(議決権所有割合:直接75%、間接25%)

中古車の流通フローと当社グループの主な商品・サービス



■中古車流通の上流から下流までを網羅し、ニーズに即した商品・サービスの開発・提供を推進



事業領域①

Data Line PRO、自動車メーカー向け基本価格データ オークション落札価格・小売価格などの相場データを提供

Data Line 査定、e-satei 法人向けに中古車査定価格算出システムを提供

事業領域②

Goo-net 自動車流通、自動車流通新聞 自動車関連事業者向けに流通市場の動向をweb・紙面にて提供

事業領域③

Gooシリーズ(情報誌/PC/スマホ) 欲しいクルマを検索・見積り

MOTOR GATE(Goo-netバックグラウンドシステム) 販売管理、在庫管理、顧客管理ツール等を提供

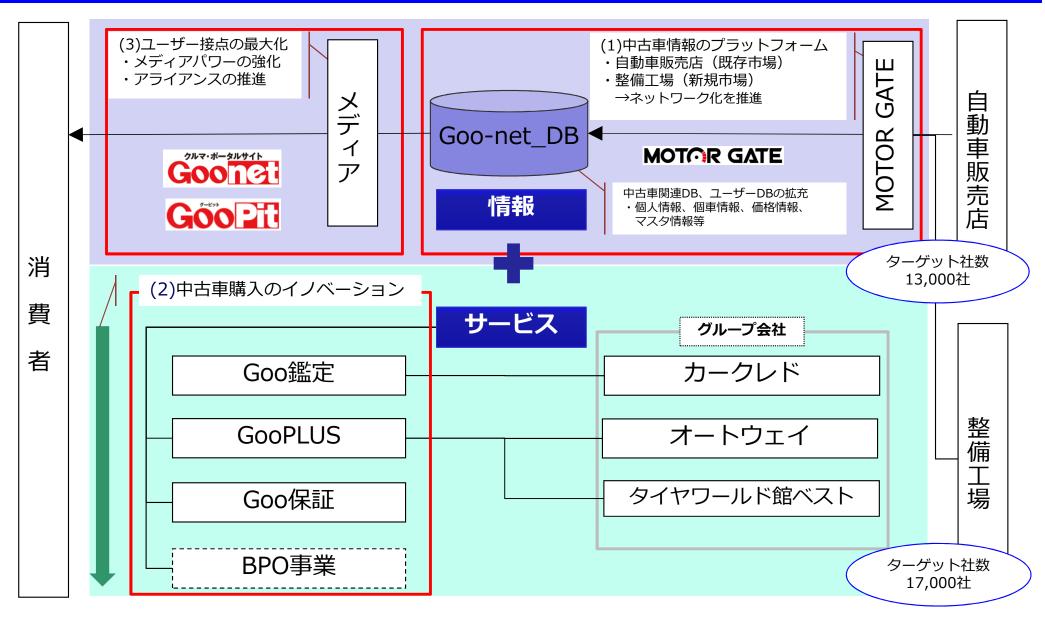
Goo鑑定

第三者機関が鑑定した車両状態を開示

GooAUTO, Goo-net Exchange 輸出業者・販売店の中古車輸出をサポート

自動車関連情報(四輪) 中長期事業ビジョン





国内最大級の自動車販売店・整備工場のネットワーク化を推進するとともに、 PB商品・サービスの開発・提供により、Gooブランドの確立を図る

Gooシリーズのビジネスモデル



情報誌事業



情報登録・掲載料 (2)

Goo-netのインターネットオプション (MOTOR GATE)



■Goo鑑定の拡販により、ユーザーがより安心・信頼してクルマ選びが出来る環境を整備する





■GooPLUSの拡販により、ユーザーがより安心・信頼してクルマ選びが出来る環境を整備する



カーメンテナンス専門サイト「GooPit」



「GooPit」全国版により、整備業界へ本格参入(2015年1月30日サービスイン)

GooPit トップページ



GooPit 詳細ページ



■GooPitの優位性

- 1.メディアパワーと掲載社数
 - ・Goo-netで培った知見を整備業界に投入
 - ・約2,100店舗の工場が加盟(2015年6月30日時点)

2.情報の質

- ・認証・指定整備工場を加盟資格とし、 1級・2級整備士数も掲載
- ・工場の特徴や価格を可能な限り明示
- ・加盟工場の作業実績、店舗画像・動画等に加え、 「整備工場レビュー」を採用

3.営業力

- ・全国営業網による整備工場フォロー体制
- ・業界に精通した営業担当社員による直販営業

店舗メニュー・実績コンテンツ等









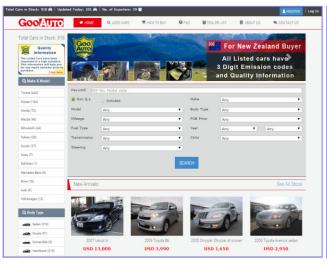
- ■ビジネスモデル
- 1.カーメンテナンス専門サイト
 - ・掲載料:月額固定課金モデル
- 2.その他オプションサービス(MOTOR GATEコール)
 - ・手数料:従量課金モデル

中古車輸出ポータルサイト「GooAUTO」

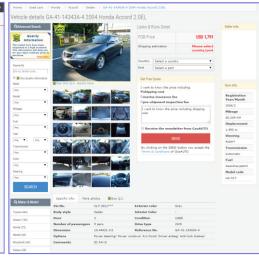


「GooAUTO」により、中古車輸出業者への経営支援サービスの提供を開始(2015年1月20日リリース)

GooAUTO トップページ



GooAUTO 詳細ページ



- ■GooAUTOの優位性
- 1.実在庫チェック 実在庫を確認した車両のみをGooAUTOに掲載
- 2.GooAUTO Quality Information 車両状態情報の開示
- 3.エスクローサービス 金融機関による「取引代金の保全」に加えて 「海上保険」と「必要書類の海外発送」を パッケージにした代金決済仲介サービスを 用意することで、安心の取引を提供

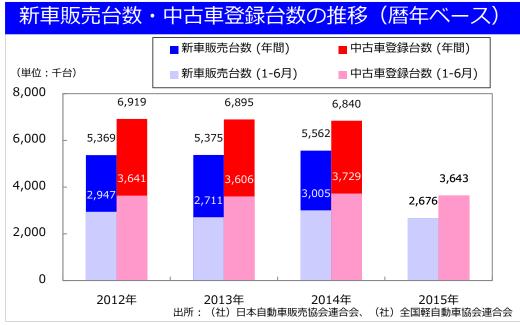
GooAUTO Quality Information

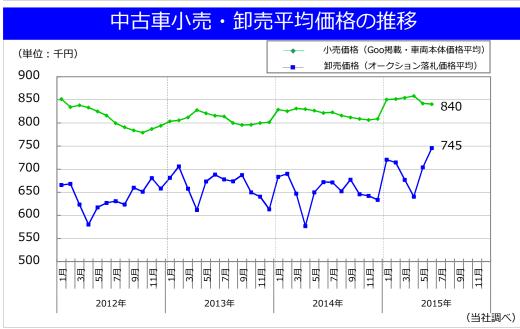


- ■ビジネスモデル
- ・中古車輸出業者向け中古車輸出サイト
- ・掲載料:月額固定課金 or 台あたり課金
- ・成約料:台あたり課金(成約代金により変動)
- ・オファー料:件あたり課金(成約時キャッシュバック有)
- ・鑑定料:台あたり課金

自動車業界の市場動向







新車販売台数

2014年(1-12月累計)の新車販売台数は556万台となりました。 (前年同期対比103.5%)

2015年(1-6月累計)の新車販売台数は267万台となりました。 (前年同期対比89.0%)

中古車登録台数

2014年(1-12月累計)の中古車登録台数は684万台となりました。 (前年同期対比99.2%)

2015年(1-6月累計)の中古車登録台数は364万台となりました。 (前年同期対比97.7%)

中古車の小売・卸売平均価格の推移

エコカー補助金の終了後、小売平均価格は80万円前後で推移しております。 また、卸売平均価格は2014年4月を底に上昇傾向にあります。

【参考:エコカー補助金】

1.第1期: エコカー補助金

2009年4月10日~2010年9月7日 : 予算枠5,837億円、スクラップインセンティブあり

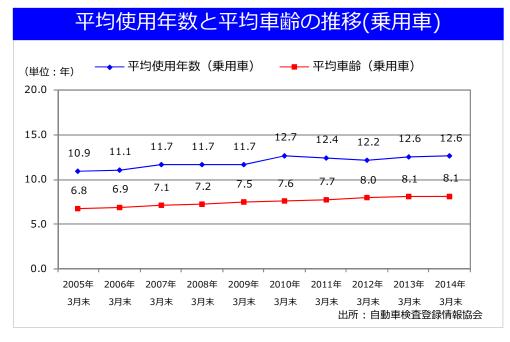
2.第2期: エコカー補助金

2011年12月20日~2012年9月21日:予算枠3,000億円、スクラップインセンティブなし

自動車業界の市場動向(整備業界)







自動車整備工場数(認証工場・指定工場)の推移



自動車保有台数の推移

自動車保有台数は、7,600万台前後で推移しております。

平均使用年数と平均車齢の推移

平均使用年数と平均車齢は、長期化する傾向にあります。

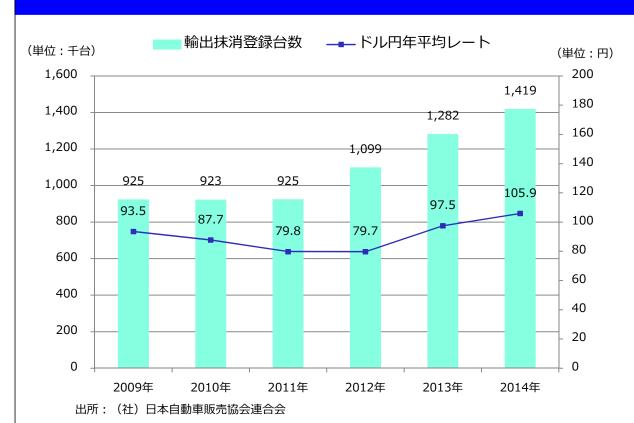
自動車整備工場数の推移

自動車整備工場数(認証工場・指定工場)は、微増傾向にあります。 (整備工場、ディーラー、カー用品店、ガソリンスタンド等)

自動車業界の市場動向(中古車輸出業界)



中古車輸出業界の動向



2014年国別中古車輸出台数

順位	国名	台数(千台)
1	ミャンマー	160
2	ロシア	128
3	U.A.E	112
4	ニュージーランド	110
5	チリ	73
6	ケニア	67
7	南アフリカ共和国	53
8	キルギス	48
9	ジョージア	38
10	パキスタン	38

出所:日本中古車輸出業協同組合

輸出抹消登録台数の推移

各国の輸入規制等による変動はあるものの、円安の追い風もあり、中古車の輸出抹消登録台数は増加傾向にあります。

国別中古車輸出台数の推移

国別中古車輸出台数では、上位5カ国で4割超の比率を占めております。





将来予測について

本資料で提供されているIR情報には、将来の見通しに関する情報が含まれています。

これら歴史的事実以外の情報は、当社グループが属する業界の競争、市場、諸制度に係るリスクや不確実性による影響を受ける可能性があります。その結果、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び推測に基づく見込みは、 将来における実際の成果及び業績とは異なる場合があり得ることを、ご承知おきください。

お問い合せ先

株式会社プロトコーポレーション

IR担当/経営企画室 鈴木、高林

Tel: 052-934-1519

Mail: 4298ir@proto-g.co.jp